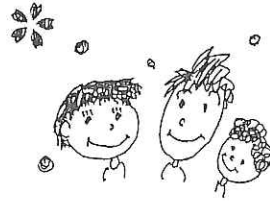


よりのそう



第217号

編集責任:三好

バッチリ出来ました!!



釜石・天洞のブドウ園、苗木の周りの草ぬきと新しい苗を植える所の

今やっている事.



釜石・天洞の作業後遠野界に校へ来て、PM4:00が小谷理事

大きな石拾り(一部前に植えた苗木の通路)の二つをなさんとが、自分の活動期間中にできたというので、思いのほか、今日、人事院派遣 中央省庁新任研修の若手7人が来て下さって、まず草ぬきを完了。石拾いは、入口の左側の一列と昨年植えた苗木の所の一部を除いてできました。見た目にはスッキリ、シャッキリ!!(やはり)、参加人数が多いと作業が多くていいですね。スタッフを入れて12人で作業をしました。

~~~~~

⊙個人ボランティアとことば) 中央省庁新任研修は、自治体との懇談もあつた4日間の活動のうち、3日間は夜9時を過ぎてV.Cに帰って来る、というかなりハードなスケジュールである。若いとはいえ、作業もしながら視察・懇談で忙しい人々だろうな、と推察する。個人ボランティア PM4:00までは自由でいいのだから、ありがた!!

さんから、現在 遠野まごころネットのやっている事について2時間、スライドを使いながらお話を聞きました。2011.3.11から 略史をまず話して、時の変化被災地のニーズの変化が 災害救援ボランティアから 復興支援ネットワークづくりへの変遷と丁寧にご話された。私は、この4年間の復習をきちんと整理して聞かせてもらった感じがして、とてもおもしろいかな。

質問も鋭く的確なせ、災害救援ボランティアの団体が、今のように多様な物づくりと支援をする団体になったのか、②事務局スタッフも、災害救援から、復興支援ネットワークづくりに向う時、とどいて、辞めていった人はかなりのはずかな、と、遠野まごころネットのこの4年間の変化を感じとらされた。私のような個人ボランティアにとりこの移り変わりは、大きな課題を託された。そこをどうやって質問はあ見事!!

6/4 天気晴  
・気温 高 21℃  
15℃  
・降水確率 0%